



箱 / 18.4kg

マスチックワン

小規模パッチング補修材

国道122号線(さいたま市)

転圧不要! 敷きならすだけの簡単作業!

養生時間: 30分~1時間

経済性

安全性

防水性

環境性

耐久性

段差5mm以上の時に補修すれば、舗装のLCCを縮減できます
車の走行を良くすることで救急車をスムーズに走らせることにより人命救助につながります
100% 防水のため、クラック部からの雨水の浸入により舗装の構造破壊を防ぎます
応力緩和があるため、車による騒音・振動が軽減できます
-10℃でも割れません



■ 適応条件

施工外気温度	4℃以上
天候	雨以外

■ マスチックワン性能一覧表

ASTM規格	標準仕様
コーン針入度 (25℃)	60dmm以下
軟化点	93℃以上
比重	2.0
耐摩耗性	20%以下
施工温度	190° ~204℃

■ 施工写真



橋の入口部段差補修



マンホール廻り段差補修

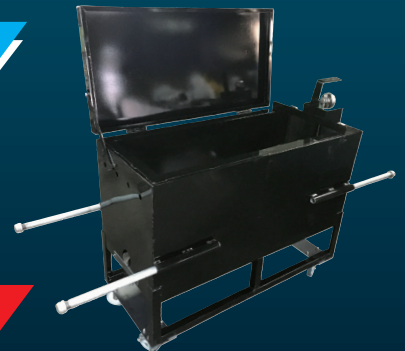


施工打ち継ぎ目クラック・段差補修

MINI MELTER 30

ミニメルター-30

容量	114ℓ
重量	88kg



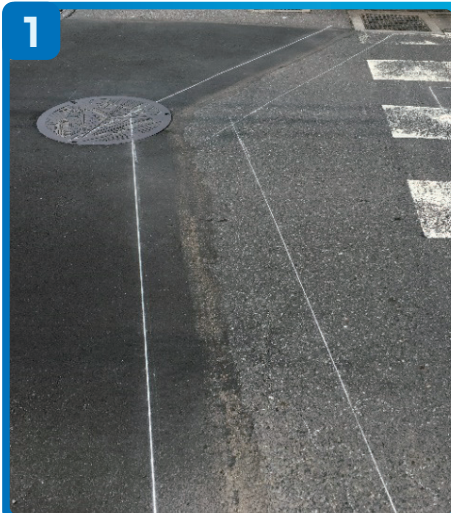
ミニメルター 30 レンタル
及び施行サポート致します。

■ クラック注入材

性能評価	試験項目	試験結果	備考
割れ抵抗性	応力緩和下限温度	-9.6℃以上	舗装設計施工要領首都高速道路株式会社
剥がれ抵抗性	破壊回数	10万回以上	舗装設計施工要領首都高速道路株式会社

マスチックワン施工手順

1

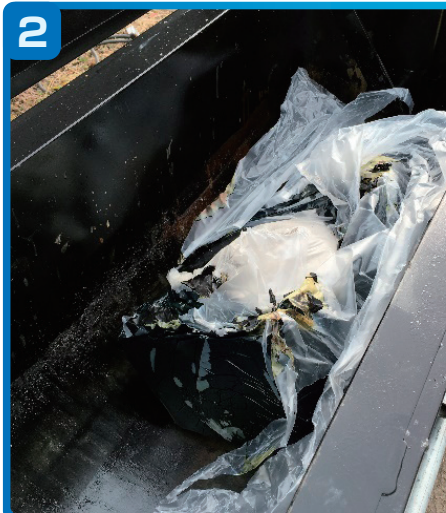


① 施工前

打ち継ぎ目及びマンホール廻りに段差があるのを確認し、施工範囲を決める(施工範囲は損傷範囲より2cm以上広くします)



2



② 材料溶解

ミニメーター30(溶解釜)に箱からあけて、材料を取り出し、ビニールのまま材料投入



3



③ 材料溶解

約1時間かかります。焦がさないように混ぜることが重要です。溶解後(190℃～204℃)でまた完全に骨材とバインダーが混ぜ合わさったことを確認します。



4

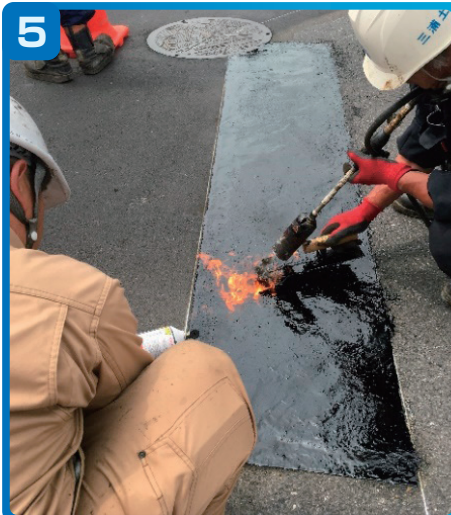


④ 材料投入

養生テープの代わりにクイックシールを端部に貼り付けます(クイックシールは101℃が軟化点です)また完全に骨材とバインダーが混ぜ合わさったことを確認後、端部から塗布します。



5



⑤ マスチックワン敷き均し

バーナーで炙りながら、コテで仕上げてください(熱いので火傷には注意してください)



6



⑥ 完成

端部は入念に炙ってください。養生時間は30分～60分です。早く開放したい場合は、デタックを散布してください。施工温度が40℃以下で開放できます。



エムケービルド株式会社

関東事業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-602-206

TEL. 048-729-4605 FAX. 048-611-9493

関東工場 〒344-0051 埼玉県春日部市内牧2460-14

TEL. 048-708-0717 FAX. 048-611-9493